

# 寸言

パナソニック株式会社  
エレクトリックワークス社 ライティング事業部  
プロフェッショナルライティング BU  
BU 長 吉田 宏



## 航空機内におけるライティングの可能性

この度、日本航空宇宙工業会に入会させていただくことになりました、パナソニック株式会社 ライティング事業部 プロフェッショナルライティングBUの吉田宏と申します。

入会に際し、関係者の皆様には多大なるお力添えを賜り、改めて厚く御礼申し上げます。

航空・宇宙分野に長く携わられてきた皆様の前に、お話するのは誠に僭越ではございますが、せっかくの機会を頂戴しましたので、パナソニック ライティング事業の簡単なお紹介と、照明が空間価値をどのように高められるのか、その可能性について少しお話しさせていただきます。

ご存じの方はいくつかないかもしれませんが、パナソニック ライティングの歴史は長く、1918年に「ナショナル」ブランドの白熱灯から始まり、近年ではLED照明を通じて皆様の暮らしを照らし続けてまいりました。

現在は「心の豊かさ」と「エコの両立」を掲げ、住宅照明、オフィス・商業施設照明、スポーツ照明、景観照明など、さまざまな分野で、皆様の生活や社会に寄り添う光環境を提供しております。

そしてこの“豊かなあかり環境”を移動空間（モビリティ）にも広げたいという想いから、2018年より航空機内照明の納入を開始し、2023年にはライティングのマザー工場の一つである新潟工場が AS9100 認証を取得するに至りました。

移動空間は限られた空間であり、そこでで

きることには物理的な制約があります。しかし、だからこそライティングには、空間の心地よさ・機能性・心理的效果を大きく変える力があると信じております。

空間を広く、そして上質に見せること。リラックス、食事、映画鑑賞といったシーンに応じて光を変化させることで“可変環境”を作り出すこと。

さらには動線を誘導したり、情報表示と組み合わせることで利用者の行動をサポートすることも可能です。

ライティングは限られた空間を無限にデザインできる最も柔軟なツールの一つです。

今後は、これまで私たちが培ってきたライティング技術に加え、航空宇宙分野で豊富なお経験をお持ちの皆様のお知恵をお借りしながら、より快適で価値ある機内空間の創出に挑戦してまいりたいと考えております。

それが乗客や乗務員の方々にとって心地よく豊かな移動空間を築いていくことにつながりますし、ひいては航空宇宙分野の発展につながると信じております。

弊社事業部は新潟県燕市に照明の国内最大規模の工場があり、大阪には航空機内を模した実験室があります。皆様のお声を聞かせて頂けるとさらに励みになります。お近くにお越しの際は是非ともお立ち寄り頂ければ幸いです。

最後になりましたが、会員各社様、そして航空宇宙関連業界の皆様の益々のご発展とご健勝を心よりお祈り申し上げます。